

令和5年度 いのちの授業 事例集（高校）【保健体育】

掲載数

62

管轄	学年	教科等	テーマ	内容	参考事項（講師・教材等）
1 横須賀市	高1	保健体育	性教育	<p>専門家を招き、性教育に関する講演会形式での授業を実施した。内容は、今の高校生の実態に即した思春期の心と性、性感染症、性の多様性・ジェンダーに関することなどとした。講演会後に振り返りを実施することにより、自分自身の行動への責任感や多様性の理解と尊重、性に関する情報等の適切な対処ができる資質・能力を身に付けることにつなげられることを期待している。</p>	
2 神奈川県	高1	保健体育	現代社会と健康	<p>保健編 第1章「現代社会と健康」において、日本における健康課題を示し、それらへの対策について学ばせ、個人の取組やそれを支える社会環境などから健康な生活を送るための解決策を考えた。</p>	
3 神奈川県	高1	保健体育	がん経験者による講演	<p>がんの経験がある講師が来校し、1学年の各クラスに講演をした。がんに関する基礎知識、発見から闘病生活等の様子、質疑応答という流れで行った。がん経験者の生の声に対して、生徒たちは真剣に耳を傾け、定期的ながん検診や闘病生活を乗り越えるための家族の支え、生きがいを持つことの大切さを学ばせることができた。</p>	文部科学省の派遣による講師
4 神奈川県	高2	保健体育	社会生活と健康「環境汚染を防ぐ取組」	<p>環境汚染に対する問題はこれまで以上に深刻化し、近年では「SDGs」という言葉を耳にすることも多く、環境汚染は生徒たちにとって身近な地球規模の課題となっている。授業では、環境汚染を具体的な「気候変動の対策」などに関連づけて実施した。動画による導入を通じ「自分たちに何ができるか」をグループ内で討論した。その結果を発表、共有し理解を深めた。授業後の感想でも自分事として捉えている前向きな感想が多かった。</p>	<p>講師は、本校の保健体育科教諭                      （参考資料・ツール）                      ・最新高等保健体育改訂版（大修館書店）                      ・STEAMライブラリー（導入時の動画使用）</p>
5 神奈川県	高1	保健体育	精神疾患の特徴・精神疾患への対応	<p>近年、若者の自殺する割合が増加傾向にある。心の健康を目指すために、自分自身でストレスを感じるポイントや、ストレスの発散方法を考えさせた。また周りにそのような人がいた場合、寄り添い支えていく必要があることも学んだ。思春期特有の悩みとこれからどう向き合っていくかも考えることができたので良い機会となった。</p>	大修館 高等新保健体育
6 神奈川県	高1	保健体育	性感染症・エイズとその予防	<p>性感染症について理解を深め、具体的な感染予防の知識を身に付けた。自分と自分の大切な人を守るために、パートナーと一緒に検査を受ける重要性について考えた。また、HIV感染は「日常生活の接触で感染することもある」といった間違った知識を持つ生徒も多かったので正しい知識を身に付ける良い機会となった。</p>	大修館 高等新保健体育

7	神奈川県	高2	保健体育	食品衛生にかかわる活動	食中毒による死亡事故について、予防策や対処法を考えた。原因となる細菌やウイルス、その発生原因や流通経路から見た食品の管理法などを分析した。また、食中毒で倒れたときの応急手当の方法を学ぶことで食中毒に遭遇したときの行動力を身につけさせた。	保健体育科教諭 「現代高等保健体育」 (教科書)
8	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産と健康 家族計画と人工 妊娠中絶	○2年次必履修科目 受精・妊娠・出産とそれに伴う健康課題についての内容及び家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて知識及び理解を深めさせた。	現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート
9	神奈川県	高1	保健体育	交通事故の危険 と心肺蘇生法	交通事故の事例を映像で確認し加害者の法的責任の重さを学ぶとともに、どのような行動の工夫が、交通事故の加害者ならびに被害者になることを防ぎ、命を守ることにつながるかについてグループでディスカッションを行った。また、緊急時における心肺蘇生法に関しても、実践とともに学んだ。	講師は本校教諭。 教材は自主作成教材を使用した。
10	神奈川県	高2	保健体育	誰もが健康に過ごせる社会に向けた環境づくり	健康を支える環境づくりへの積極的な参加が自他の健康につながることを理解させた。 内容 ○ICTを活用しスライドを使用して講義を行った。 ○生徒が振り返りできるようにPDFファイルを資料として配布し生徒のタブレットに講義内容を要約させた。 ○講義内容について内容を深められるようGoogleフォームによる振り返り問題を配信した。	本校教諭
11	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産	妊娠がわかってから出産を迎えるまでの過程、何が起きるのかを説明し、母親が気を付けること、父親が協力してあげられることを挙げた。 また、不妊治療についても取り上げ、動画を視聴し、考える時間を設けた。 最後に、妊娠したものの死産になってしまう可能性があること、生まれたわが子の顔を見ることなく亡くなってしまいう母親が少なからずいることを伝え、命の大切さを実感した。	【不妊治療】「妊娠まで平均6年超」背景に “2つのためらい” <a href="https://youtu.be/X8nuQIMs1xU?si=vqUE4ldrmd-s2HyT">https://youtu.be/X8nuQIMs1xU?si=vqUE4ldrmd-s2HyT</a>
12	神奈川県	高2	保健体育	交通事故	神奈川県の高校生による過去のバイク事故を例に出し、どのようにすれば事故を回避できたかを話し合った。また、実際にその事故に立ち会った方のお話を紹介し、生きること、命を大切にすることを話した。振り返りシートを活用しそれぞれの考えを引き出した。	Googleマップ
13	神奈川県	高2	保健体育	いのちの尊さを知る	妊娠から出産までの過程を学ぶ中で、子どものいのちの尊さについて学んだ。妊娠期間については出産まで10ヶ月以上お腹の子を外部から守ることやマタニティーブルーなど心への影響を乗り越えていく苦労があることを学んだ。その後、実際の出産シーンを映像で見て、母は産まれてきた子どもに対してどのように思ったかを考え、グループで話を共有した。その後、自分に置き換えて考えるなど行い、命の尊さについて学んだ。	DVD映画「うまれる」

14	神奈川県	高複合	保健体育	生命と性の健康教育	生命の誕生教育から性の健康教育にわたる講演、妊婦体験や赤ちゃんの抱っこ体験を実施した。思春期にあたる生徒に、性に対する正しい知識や性感染症に関する知識を持たせることができた。また、相手のことを考えることの大切さを理解させることができた。	【講師】 昭和大学助産婦学専攻 および保健医療学部教授
15	神奈川県	高複合	保健体育	STOP the 薬物	違法薬物や危険ドラッグ、市販薬の過剰摂取の危険性及び、それらが心身に及ぼす影響を中心に厚生労働省が制作した教材を使用し本校の養護教諭が講演を実施した。生徒の薬物乱用の危険性を理解させることができた。	【教材】 厚生労働省作成の教材
16	神奈川県	高1	保健体育	人間の尊厳と共生社会の実現	かながわ「いのちの授業」ハンドブックをデータ共有し「ともに生きる社会かながわ憲章」とやまゆり園の事件を簡潔に説明し、物理的なバリアは物が解決してくれるけれど意識上のバリアはそうはいかない、誰もがその人らしく暮らせるように、共生社会の実現に向けて、再認識を行った。	特になし
17	神奈川県	高1	保健体育	応急手当・心肺蘇生法「事故や急病から命を守る」	大きな災害や事故に遭遇した時に適切に対処しなければ傷病者の死亡率はどんどん高くなってしまいます。そういった状況に遭遇した時に命を救うことができるように応急手当の意義や心肺蘇生の方法について学習し、命を救うことの難しさや大切さについて指導した。	AEDのデモ機を使用する
18	神奈川県	高1	保健体育	心肺蘇生法をやってみよう。	事前に教科書で心肺蘇生法の意義や方法を学習した上で、全員が冷静に効果的な胸骨圧迫ができるようになることを目標に、ダミー人形を用いて実技を行った。少人数のグループに分け、お互いに観察しながら行ったため、次第にコツが掴めたようだ。また、実際に体験した教諭の話の聞いたり、能登の震災後の授業であったりしたため、皆真剣に取り組んでいた。各自が実習を自分の事としてとらえ、助かるかもしれない命に対して、ためらうことなく心肺蘇生を行うという共通理解が得られた。	教材は、保健体育の教科書を使用
19	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産と健康	「生涯を通じる健康」の単元において、妊娠・出産と健康についての学習を行った。録画したテレビ番組の映像を教材として使用し、母体における心身の健康状態が胎児に与える影響や、マタニティーブルーなどについて生徒が考える契機とした。また、母子健康手帳についても扱い、いのちを守る行政からのサービスについても知識を深めた。	教科書および映像教材を使用
20	神奈川県	高1	保健体育	心肺蘇生法	日常生活の中で、いつどこで必要になるかわからない心肺蘇生法について、座学で知識を学ぶとともに、実際に胸骨圧迫をテニスボールを活用して実施することで、いざという場面で行動できるようにする。	教科書 『新高等保健体育』 (大修館)

21	神奈川県	高1	保健体育	心肺蘇生法	近年大きな災害が多く発生しているため、災害時に自分たちにできることの一つとして、心肺蘇生の意義や手順、方法などについて考え、実習を通して自ら積極的に実践できるように行っている。地域の消防署や消防団に協力を得て、緊張感をもたせつつダミー人形を使い、全生徒が緊急時に実際に行えるよう取り組んでいる。本校では1年次で全生徒が行うことで、全校生徒が人の「いのち」を救うために、自分たちができる方法を習得することができている。 例年上記のように5月に実施しているが、今年度はコロナ禍により6、7月に保健体育の授業内で実技実習を除いて学習した。	(都筑消防署) (川和消防署) (地域消防団) 図解 みんなの救急
22	神奈川県	高2	保健体育	健康と社会生活	生涯の各段階において健康の課題があること、思春期における性行動や妊娠・出産について学んだ。性について学ぶことは自己理解を深めると同時に他者を思いやることの大切さにつながると考える。	(教科書)「現代高等保健体育」(大修館書店)
23	神奈川県	高1	保健体育	精神の健康	保健の授業において、精神の健康をテーマに生徒が主体的にグループワークや調べ学習に取り組み、その成果をICT機材を用いて発表した。	教科書 生徒が作成したスライド等
24	神奈川県	高2	保健体育	生涯を通じる健康	『思春期と性』『性意識と性行動の選択』『結婚生活と健康』『妊娠・出産と健康』『家族計画と人工妊娠中絶』を扱い、生徒自身のこととして、またそう遠くない未来に起こりうる事象として捉えさせるような授業を展開した。	教科担当者 大修館『現代高等保健体育』
25	神奈川県	高1	保健体育	喫煙と健康	喫煙による身体についての影響、未成年者に対する喫煙の影響力の大きさと発達過程における負の側面、社会における喫煙環境など喫煙と健康の関係を多角的に取り扱う授業を展開した。とりわけ喫煙による発がんリスクの増大や、喫煙と寿命の相関関係など、今後の人生を考えていくうえで、いかに喫煙のリスクが大きいかを生徒が考える授業を行った。	本校所属の教諭による授業 (参考資料) ・教科書 ・資料集
26	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産と健康	妊娠・出産と健康について、授業を通じ、自身で理解を深めた。また、他者の考えを知り、自己の考えを深めた。	教科書：現代高等保健体育
27	神奈川県	高2	保健体育	・思春期と健康 ・妊娠・出産と健康	思春期による体や性機能の発達段階や妊娠・出産までの過程について学習し、その健康課題や保健サービスを理解することにより、適切な行動選択ができるようにすることを目標に授業を行った。また、命が誕生するまでにはさまざまな困難や継続的な胎児と母体の健康状態の観察・維持が大切なことについて学習し、命の大切さについて考えさせた。	現代高等保健体育 教科書

28	神奈川県	高2	保健体育	①思春期と健康 ②結婚生活と健康	①②個人および社会生活における健康・安全について理解を深める「保健」学習の中でも、新しい命を生み、育む単元として計画的に学習活動を行った。教員による指導、生徒同士での意見交換等により、妊娠から出産に至るメカニズムを正確に知るとともに、計画的な家族計画の在り方を学ぶ機会となった。	教材： 「現代高等保健体育」 学習プリント配付
29	神奈川県	高1	保健体育	現代の感染症	近年新型コロナウイルスの感染が拡大している背景があり、死亡者も多数出ている。授業の中でくしゃみや咳、会話等がどのくらい飛沫しているのかを分かりやすくした動画を視聴した。自らを感染症から守るためにどういった対策ができるかをグループワークで考え、意見をまとめてグループごとに共有し、学んでいた。	現代高等保健体育
30	神奈川県	高2	保健体育	人工妊娠中絶	保健分野の単元「家族計画と人工妊娠中絶」において、命の尊さについての学習を行った。生徒たちに、中絶という新しい命の芽をつむ行為をさせないためにどのような行動が必要かを考えさせ、自己のみならず他者の命を大切にする意識を深めるきっかけとなった。	ワークシート（授業担当者作成） 動画 「ベビーカレンダー」
31	神奈川県	高1	保健体育	心肺蘇生法	応急手当の学習において、心肺蘇生法の実習を行った。具体的には、ダミー人形4体とAEDのシミュレーター2台を活用し、班をつくって全員が実践できるように行った。事前に心肺蘇生の有効性を学んでいたが、実際に行ってみると、胸骨圧迫には力や体力が必要なことや、周囲との協力が必要であること、手際よくおこなうことの難しさなどを感じていた。	(教材) 教科書
32	神奈川県	高1	保健体育	安全な社会生活	心肺蘇生法について胸骨圧迫や人工呼吸などそれぞれの注意点をおさえながら実施することにより、応急手当の効果や救命率が高くなることを学んだ。車両の運転には責任があり、一つ間違ふことで自分の命や他人の命を奪ふことになるという意識をもつことの大切さを学んだ。	
33	神奈川県	高2	保健体育	避妊法と人工妊娠中絶	避妊法と人工妊娠中絶の授業を行った。映像資料を使って、人工妊娠中絶の現状について理解するとともに、自分が同じ立場だったらどうするかを考えた。経済的に育てられないから中絶を選択する、サポートをしてもらいながら育てる、いまはまだよくわからない、など様々な意見があった。自分のこととして考え、真剣に取り組んでいた。	教科書（最新高等保健体育） 映像資料
34	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産と健康	受精から出産までの過程を学び、生命の誕生について理解を深めた。また、母体の健康や母子保健に対する医療機関および行政からのサービスを理解することができた。授業を通して自己のみならず他者の命を大切にする意識を深める機会となった。	教科書 「新高等保健体育」 (大修館書店)

35	神奈川県	高1	保健体育	現代社会と健康 「運動と健康」 「食事と健康」 「休養・睡眠と健康」	定時制高校入学とともに、学校生活の時間帯が大きく変化した。また、中学時代より不登校や引きこもりを経験した生徒も多く、適度な運動を行い、規則正しい生活を送ることが健康を保つために大切であることを理解した。 一人ひとりが自分の生活を振り返り、改善できることについて考えた。	講師は、本校教職員が行った。 テレビにワークシートを提示しながら考えさせた。
36	神奈川県	高1	保健体育	現代の感染症	生徒への事前アンケートより感染症の種類や感染源など、感染症についての理解が漠然としていることが分かった。依然、感染症が猛威をふるっている環境下において、コロナウイルスをはじめ、身近な感染症の事例をもとに、どのような行動することによって命を守っていけるのかを考えられるようにした。感染症の種類や感染源、予防策等、正しい知識を身につけたうえで、生徒自身が今後どう行動していくかを自分事として具体的に考えさせる場面を多く設定した。	教科書：現代高等保健体育
37	神奈川県	高2	保健体育	働くことと健康	過労死や過労自殺にいたる人について、教科書のコラムや、ハラスメント問題、芸能人などへのSNS上の誹謗中傷なども題材にして命の大切さを考える。	参考文献 大修館『最新高等学校保健体育改訂版』
38	神奈川県	高1	保健体育	応急手当・心肺蘇生法	応急手当の意義について理解し、大きな災害はもちろん交通事故や海難事故に遭遇した際の適切な処置を学ぶとともに、生徒一人ひとりが自ら進んで実行し、一人でも多くの人命を救助する心構えを養った。実技の講習に際しては、少人数のグループを編成し、人形やAEDトレーナーを多く用意し、全員が実際に体験できるようにした。グループ内で役割を入れ替えながら実施したことから、協力体制が自然と構築され、次第に助け合いながら効率的に救助活動が行えるようになっていった。	・大修館「現代高等学校保健体育」 ・心肺蘇生法練習用人形 ・トレーニング用AED
39	神奈川県	高1	保健体育	応急手当の意義とその基本 (心肺蘇生法)	応急手当の意義について理解し、緊急時に適切な処置を自ら進んで実行できる態度を養うことを目的にしている。事前に応急手当の意義と基本について、DVD視聴による学習によって理解を深め、その後実際に現場で働いている消防署の方によるオンライン実技指導の実践を通して、生徒は日常的な応急手当や心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の使用手順について学び、適切な対応がおこなえる技能を習得した。	講師：大船消防署職員 教材：新高等保健体育（大修館）
40	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産と健康	受精から妊娠、出産まで母体ではどんなことが起き、どのような経過をたどるかを理解した。	2年、教科書 (現代高等保健体育)
41	神奈川県	高2	保健体育	避妊法と人工妊娠中絶	予期せぬ妊娠、出産は、親にとっても生まれてくる子どもにとっても大きな負担となる可能性があること、また妊娠を望まない時に取るべき行動について理解した。	2年、教科書 (現代高等保健体育)

42	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産と人工妊娠中絶	<p>妊娠・出産、人工妊娠中絶について学習した。</p> <p>妊娠や人工妊娠中絶は女性だけではなく、パートナーとの共通の問題であることを意識させ、性行動について深く考えるきっかけとなった。</p> <p>不妊症や代理出産についても触れ、命の誕生の重さを実感した生徒が多かった。</p>	
43	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産と健康 家族計画と人工妊娠中絶	<p>保健分野の単元「家族計画と人工妊娠中絶」において、パワーポイントを活用し、妊娠中の母体の変化、胎児の成長の過程を学び、生命の誕生についての考えを深めた。自分がどのように誕生し成長したのかを知ることで、自分を大切に思う気持ちや命の大切さを感じる機会となった。また、家族計画の必要性について考える中で、避妊についての知識を学び、人工妊娠中絶が女性の心と体に与える影響などを考えることができた。</p>	教科書：新高等保健体育 (大修館書籍)
44	神奈川県	高1	保健体育	命の授業 「がんについて」	<p>がんがどういうものか、がんに対する知識は授業で習得済みだが、実際に見たり聞いたりしていた生徒は少なかった。一人の女性が送った闘病生活を題材とした日本のノンフィクション物語「余命1か月の花嫁」を視聴することで生徒ががんになった人がどのような闘病生活を送り、どう最期まで過ごしたかを理解するようになった。視聴中に涙を流す生徒もおり、感想の中には「生きることについて改めて考えるきっかけになった」「いつ別れることになるかわからないから毎日の大切さに気付いた」等、日頃の生活について考えるきっかけとなった。</p>	講師は1年次保健体育科担当教諭 「余命1か月の花嫁」を視聴させ、命の大切さについて学ばせた。
45	神奈川県	高1	保健体育	・事故の現状と発生要因 ・交通における安全	<p>近年、「不慮の事故」で亡くなる人は年間約4万人もいて、日常生活の中に潜む事故の要因を理解することで、事故にあわないために必要な行動、考え方を学習した。</p> <p>本校は自転車通学の生徒の割合が多く、交通事故の危険と隣り合わせである。交通ルールを理解することと、裁判での事例を取り上げ、被害者になる危険性だけでなく、加害者となる可能性があることを自覚させ、自他の命を守るための交通ルール、マナーを学習した。</p>	保健の授業の中で、クイズや動画を用いて、より具体的に生活に潜む危険を理解することが出来た。
46	神奈川県	高1	保健体育	がんの原因と予防	<p>「現代社会と健康」の1単元で、がんの種類や原因、予防、治療から回復までを学習し、がんとともに生きる社会づくり等を学んだ。</p>	教科書 全科
47	神奈川県	高1	保健体育	「がんの原因と予防」 「がんの治療と回復」	<p>がんには様々な種類があり、現代では2人に1人が罹患することがある身近な疾病であることを学習した。また、罹患した際の治療法や、患者や周囲の人々の生活の質を保つこと、緩和ケアの重要性について理解を深めた。</p> <p>実際にがん患者からの話を聴くことで、患者視点でのがんについての正しい知識と理解を学びながら、がん患者との関わりについて深く考えることができた様子であった。</p>	大修館書店「現代高等保健体育改訂版」 外部講師
48	神奈川県	高1	保健体育	安全な社会形成	<p>安全な社会をつくるために必要な個人の取り組みを理解できるようにした。東日本大震災や能登半島沖地震を例にとり今後自分に災害が起きた時どう対処するかをタイムラインを作りグループで共有した。災害が起きた直後の授業だったので生徒一人ひとり真剣に取り組んでいた。</p>	講師は、本校保健体育科教員。 高校保健体育教科書 自作パワーポイント

49	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産体験記	2年保健では、身体や心の成熟とともに妊娠や出産についても扱うが、このような内容は教科書通りに起こることだけではなく、さまざまなドキュメントが起こっている。そこで、妊娠・出産・育児に関して、自分自身に起こりえること、また、周囲の妊婦とその家族に対するイメージを理解し、考えた行動を取ることができるように実施している。具体的には、本校教員の中からこの数年で妊娠・出産し復職した女性教員や、家族が増えた男性教員を講師として授業に招き、妊娠前（家族計画）から出産後の心や身体の変化や様子、家族のあり方などの話を聞いた。生徒たちは、終始話に聞き入り、質問することや、振り返りシートには、今後の自分についてや、親への感謝が多く記されていた。	講師：本校職員
50	神奈川県	高1	保健体育	安全な社会生活「事故の現状と発生要因」「交通事故防止の取り組み」	二輪車や自動車を引き起こす交通事故は、一瞬にして人の命を奪ってしまうことがあり、それは被害者・加害者本人はもちろん、双方の家族や関わる人々にとって大変不幸なことである。交通事故の刑事上・民事上・行政上の責任と補償について調べ学習や話し合いなどを行い、どちらの立場からも考えることで、交通事故を決して起こさないという態度と行動の重要性を学ぶことができた。また、自他の生命を尊重する態度を大切にし、交通ルールの遵守やそのための生活習慣、通学時の行動の見直しにもつながった。	保健体育教科書
51	神奈川県	高1	保健体育	生活習慣病と健康習慣について	「がんの原因と予防、治療と回復」の单元の中で、がんについて考えた。普段の生活習慣からがんや心臓病を発病し死に至ることを学んだ。生徒は若いころからの生活習慣が、年をとってから大きく影響することを学び、自分自身の健康習慣について考える時間となった。また、振り返りのワークシートに、将来を考えて今から生活習慣を改善していきたいと記述する生徒もいた。	教科書
52	神奈川県	高1	保健体育	「健康な生活を送るために」	がんについての正しい理解と、がん患者と向き合う人々に対する共感的な理解を深めることを通して、他の様々な疾病の予防や命の大切さ、自他の健康について考えさせ、共に生きる社会づくりに寄与する資質や能力の育成を図った。 また、生活習慣病、喫煙など複数の单元との繋がりを理解させ、普段の日常生活にどう生かしていくかのグループワークを行った。	
53	神奈川県	高2	保健体育	家族計画と人工妊娠中絶	人工妊娠や、出産ならびに中絶について授業の題材に取り入れた。その際、いのちの大切さについて考えさせた。	教科書・副教材
54	神奈川県	高1	保健体育	「心肺蘇生法」「応急手当の意義とその基本」	<ul style="list-style-type: none"> <li>心肺蘇生法の意義と原理（胸骨圧迫、気道確保と人工呼吸）</li> <li>AEDの使い方（デモ機を使って実技を実施）</li> <li>けがの応急手当</li> <li>熱中症の応急手当</li> </ul>	保健体育教科書

55	神奈川県	高2	保健体育	妊娠・出産と健康	妊娠の成立から出産までの流れを教科書とプリントを利用して説明をした。さらに、妊娠中の母体におこる身体の変化や、配慮しなければならないことも説明し、理解を深めた。この単元を通して、生命の誕生の素晴らしさ、命の重みについても考える機会になり、命の大切さを感じてくれた生徒が多くみられた。	講師は保健体育科の教諭
56	神奈川県	高1	保健体育	保健教育 「心肺蘇生法」	単元として応急手当の目的や課題について学習した後に心肺蘇生法を取り扱った。応急手当のなかでも心肺蘇生法については、特に日本における重要課題の実態について、教員の経験や過去の実例を挙げながら生徒に考えさせた。また、具体的にはロールプレイングにて実際に人の命に関わる立場を経験させることで、命に直面する立場だからこそ初めて感じたり見えたりする課題について生徒全員に学ばせた。他人事ではなく、自分と同じ誰かの命を救命処置することの意義や重要性を感じたと生徒からの感想を得た。	教科書 ダミー人形 AED（練習用）
57	神奈川県	高2	保健体育	保健 3 単元 4 妊娠・出産と健康	受精から始まる妊娠・出産の過程を学ぶとともに、生命の誕生が当たり前ではないことに触れながら、命の尊さについて学ぶ。	現代高等保健体育 (大修館書店)
58	神奈川県	高2	保健体育	「妊娠・出産と健康」	受精から出産までどのようなことが女性の体内で起きているかを学習した。また妊娠中に妊婦自身が注意することを学習するとともに、パートナーや家族による精神的な支援が大切であることを学習した。	教材：現代高等保健体育改訂版（大修館書店）
59	神奈川県	高2	保健体育	人工妊娠中絶	未成年の妊娠を取り上げた動画「生まれてくる命の責任」を見て、自分だったらどうに対応するのか、またいのちに対する責任についてグループディスカッションを通していのちについて深く考える。	現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート
60	神奈川県	高2	保健体育	・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶	【内容】 受精と妊娠、出産から母体の回復、妊娠・出産期の健康、避妊法、人工妊娠中絶について授業を行った。 新しい命が誕生する受精・妊娠・出産という一連の過程を理解させ、一人ひとりの命はかけがえのないものであることを学習した。さらに、健康的に妊娠・出産・育児をするためには、望まれる妊娠であること重要であるということも学習した。 【生徒の様子】 生徒は、健康的に生きていることが当たり前ではなく、今ある命を大切にしようとする姿勢が見られた。	【教材等】 ・教科書 ・保健ノート ・教材プリント

61	神奈川県	高複合	保健体育	各単元の内容から考えるいのちの大切さ	<p>保健の授業では1～2年生での学習内容を通じて、命について考える内容を実施している。主な内容は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神疾患による若者の自殺増加の問題</li> <li>・熱中症や心肺停止の状態における命の危険性</li> <li>・社会の中で発生する事故の種類による死亡割合</li> <li>・働くことと健康を意識して過労死、自殺を防ぐ</li> <li>・人工妊娠中絶を適切は避妊により避けること 等</li> </ul> <p>各学習の中で正しい知識をもとに適切な行動がとれるようにすることや、グループワークで他者の意見を知り話し合う機会を増やすことができた。</p>	簡易型模擬人体やAEDトレーナーを使用しての体験型授業も実施した。
62	神奈川県	高1	保健体育	心肺蘇生法	<p>夏季には水辺の事故が多く発生していることから、例年7月に保健の授業において、ダミー人形を用いて、心肺蘇生法の実習を行っている。</p> <p>この授業を通して、傷病者を発見又はその場に居合わせた場合に、実施者の一助になるよう実習をおこなった。</p>	